WEEKLY BULLETIN
OSAKA NAMBA
大阪難波ロータリークラブ週報

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

（国際ロータリー会長　シェカール・メータ）
２０２１-２０２２年度　国際ロータリーのテーマ
「奉仕しよう　みんなの人生を豊かにするために」
（第2660地区ガバナー　吉川秀隆）

３月　会員夫人誕生日　おめでとうございます

3月 5日　数井康幸会員夫人　利佳子様
3月15日　原田直己会員夫人　育子様
3月19日　本間一成会員夫人　眞理子様

３月度定例理事会議事録

1.三姉妹共同国際奉仕事業（旧WCS）について、いろいろな面で恵まれていない子供たちに対して社会奉仕の活動として以前に冷凍庫と米450kgを提供させていただいたが、今回はコロナ禍で活動がやりづらい中なので、WCSを主とし、職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕も含め２つの「食」と「職」をテーマとして、4月17日(日)河原会館及び千日前公園にてオムライス食堂を開催しようと計画中であることが報告された。
2.全国一斉献血 第二回地区献血が2月6日府内の5カ所において行われた。この第二回地区献血は当地区RACから全国の友好地区に協力を呼びかけ、全国で22地区に協力して頂き、5地点での採血者数327名（受付389名）の多くの方々に献血をしてもらいコロナの為、慢性的な血液不足が生じる中、我が大阪難波RACメンバーは寒い中、メガホンやプラカードを持って献血活動を行なったことが報告された。
3.ウクライナ危機緊急人道支援金の協力依頼が地区からあり、支援金額は会長幹事に一任し、協力する事とする。
4.友好行事について、3月20日のリレーマラソンは中止となった。4月27日友好ゴルフコンペ、5月12日または19日に新入会員歓迎会、6月11日～12日打ち上げ家族旅行を（今回は会員のみ）開催予定であることが報告された。

３月の理事会はZOOMにて行いました。

持ち回り理事会議事録　2022.3.10

ウクライナへの義捐金について、会員様からの募金に加えて、ニコニコ予算の国際奉仕委員会の予算から7万円を計上し、合計10万円を地区へ送金することが承認された。

これからの予定

3月17日（木）例会中止
3月24日（木）例会中止
3月26日（土）会長エレクト研修セミナー（PETS)
3月31日（木）例会・臨時総会
4月 7日（木）例会・定例理事会
4月 9日（土）2022-23年度のための地区研修・協議会
4月14日（木）例会

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー４つのテスト
３月１０日（木） 休会の為、ありません	３月１７日（木） 休会の為、ありません	言行はこれに照らしてから １．真実かどうか ２．みんなに公平か ３．好意と友情を深めるか ４．みんなのためになるかどうか

３月１０日（木）は例会の予定でしたが
大阪府にまん延防止等重点措置が
発令されたため
本日は休会といたします。

♪　R-O-T-A-R-Y

R-O-T-˘A-R-Y, That spells Rotary.
ROT˘ARY is known on land and sea˘.
From North to South˘,
From East to West˘,
He profits most ˘who serves the best;
R-O-T-˘A-R-Y˘, that spells Rotary.

ニコニコ箱報告	
前回の合計	￥０（休会）
本日までの累計	￥１，５００，０００（64%達成）
3月末の予算額	￥２，９９０，０００

出席報告			
前回　３月３日（休会）			3週前 ２月１０日(休会)
会員総数	５８名		出席免除を除く ＭＵを含む 修正出席率
出席会員数	名		
出席率	%		

大阪難波ロータリークラブ　例会日時　毎週木曜日　１２：３０
創立　１９７６年８月５日　例会場　スイスホテル南海大阪7階　芙蓉の間
会長：西原芳博　幹事：中川静夫　会報・雑誌委員長：赤坂　宏　事務局：安部亜希子
事務局　〒542-0076　大阪市中央区難波5-1-60　スイスホテル南海大阪５階
TEL　06-6632-3956　FAX　06-6632-3957　e-mail　osaka-namba@poem.ocn.ne.jp

３月は「水と衛星月間」です

★来客紹介：ありません

★会長報告：西原会長

1. 例会休会の延長が長引く中、皆様いかがお過ごしでしょうか。
コロナ感染者数の減少の推移も思いのほか進まない中、3月31日例会再開に不安を覚える会員様も多いかと察します。しかしながら、当クラブといたしましては、政府の方針に基づき当初の予定通り再開する予定です。（まん延防止等重点措置の期間は実際一週間早まり3月21日までとなりましたが、３月24日は休会、３月31日から再開とします）その時にはZOOMも併用の上、また例会時間の短縮も視野に入れ進めて参ります。
2. さて、世界情勢に目を移しますと、まだまだ今世界では平和な日本からは想像できない事態が同じ地球上で繰り広げられています。会員の皆様におかれましてもこれを重く受け止め、心を痛ませておられる事と思います。我々が今できる事として、会員の一部の方からも寄付についての問い合わせ等がありました。これに対し、大阪難波ロータリークラブ独自で色んな団体に寄付する方法もあるかと熟考しましたが、現状ロシアのウクライナ侵略や難民受け入れ策の骨子の行く末が定まらない中、今いかなる方法での支援が有効的かを理事会で話し合った結果、当クラブとしましては、毎年起こる日本国内の災害の義捐金と同様、地区を通じて募金箱を集めて送ることに加え、今回の有事という事を考慮した上で、ウクライナへの義捐金については、ニコニコ予算の国際奉仕委員会の予算からも計上し、合わせて10万円を取り急ぎ地区を通じて支援することが承認されました。私どもが捻出したお金の行く先がある程度理解できるよう、現段階では地区に委ねるのがベターだと判断いたしました。
今年度も様々な災害が日本国内外でも起きていますが、その行く先、成果を別紙にて紹介させて頂きます。
ロータリークラブの奉仕への思想は歴史上もいろいろ異なる部分がありますし、職業奉仕という大黒柱を常にロータリー精神に宿らせつつも、こういった有事への対応を行なうといったロータリーの各時代、各国によっての微妙な移り変わりがあるかもしれませんが、今後もそのバランスを取りながら、今、クラブとして出来る事を皆様お一人お一人のご意見に耳を傾けつつ、有意義な奉仕活動をできるようクラブ運営に邁進していく所存です。

★幹事報告：中川静夫幹事

1. 本日の臨時報に定例理事会と臨時理事会の議事録を掲載させていただいておりますのでご確認ください。

★委員会報告

◇青少年奉仕委員会：福田委員長

春のRYLAセミナーのご案内です。本日パンフレットを同封させて頂いております。
5月3日(火・祝）～5日(木・祝）大阪府青少年海洋センターにて大阪西RCがホストとなり開催されます。18才～30才までの会員の御子息様、御令嬢様、従業員様、ローターアクトの皆さんなど、クラブと関係の深い青少年が対象となります。参加ご希望の方がいらっしゃいましたら、お知らせください。
申込期限は3月31日です。

◇クラブ会報・雑誌委員会：赤坂委員長

「ロータリーの友３月号のご紹介」

横P. 7～13 【特集：水と衛生月間－地域の水と生きて行く】3月は水と衛生月間です。地域の水をきれいにするため、2530地区（福島）が取り組んだ阿武隈川と猪苗代湖の水質改善プロジェクト及び地域のきれいな水・環境を生かした京都東RCの都市養蜂への取り組みが紹介されています。

横P. 14～15【知っているようで知らない：ローターアクトの基本】3月7～13日は世界ローターアクト週間です。ローターアクトプログラムは、1962年に開始されたインターアクトプログラムの成功を受けて1968年に開始され、1968年3月13日にアメリカノースカロライナ大学で初のローターアクトクラブが誕生しました。1993年国際ロータリーはローターアクト誕生25周年を記念して、3月13日を含む1週間を世界ローターアクト週間に指定しました。

横P. 16～21【米国「ROTARY」誌3月号記事から：夢をつなぐ(RI指定記事)】
次年度2023－24年度に女性初のRI会長を務めるジェニファー・ジョーンズRI会長エレクトの紹介記事です。その人となり、ロータリーにかける思い、次年度会長テーマとロゴに込められた意味などが詳述されています。

横P. 38 【世界中の人々にきれいな水を（RI指定記事）】
ロータリー財団管理委員長ジョン・ジャーム氏からのメッセージです。

縦P. 4～8 【語り継ぐ震災 今、あなたと共に】
2021年3月6日に2680地区（兵庫）姫路西RCが制作した姫路ケーブルテレビ番組での東北大学病院総合地域医療教育支援部助教 菅野 武氏の講演要旨です。
菅野氏は2011年3月11日東日本大震災発生当時、宮城県南三陸町の志津川病院の内科医として勤務中に被災しました。患者、職員を誘導し5階に避難したものの、4階の天井まで押し寄せた津波に一時は死を覚悟しましたが辛うじて逃れ、重症の患者を優先的にヘリで搬送し3日目の3月13日に最後のヘリで死の淵から帰還しました。南三陸町の自宅は車もろとも津波で全て流されましたが、奥様は3月16日が2番目の子供の出産予定日で長女共々仙台の実家に帰省していて難を免れました。奥様は3月16日に無事男の子を出産し、家族がかろうじて死を免れ新たな命を授かったと言う、死を見て生を見た生と死のコントラストがNHKで全国放映され日本だけでなく世界中に感動を呼びました。4月にはアメリカ タイム誌の2011年「世界で最も影響力のある100人」に選ばれました。
「選ばれた栄誉は、全ての被災者の言葉では表せない苦しみの象徴です」「震災に負けずに闘っている人々がたくさんいます。そんな日本を誇りに思います。日本は必ずよみがえりますので見守って下さい」とのスピーチが感銘を与えました。南三陸町の支援に来た阪神淡路大震災の体験者の「恩返しではなく恩渡しだ」という言葉が強く印象に残っています。バトンを次の人に渡すことで経験や思いが受け継がれてゆくのです。あの大震災を乗り越えた菅野さんの後世に伝える思いが溢れます。

縦P. 19～23【ロータリーアットワーク：写真編】
全国各クラブの活動を写真中心に紹介するコーナーです。20ページに「道頓堀リバーフェスティバル」に協賛しポリオ根絶の啓発と募金を行った大阪難波RCの活動が紹介されています。

★ニコニコ箱報告：ありません

★卓話：ありません